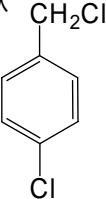
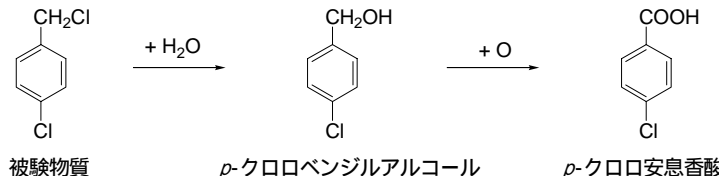
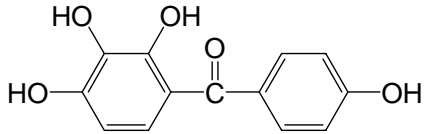


整理番号 K - 1744 (3 - 0091)		分解度試験		分解度試験		分解度試験	
4 - クロロベンジルクロリド (104-83-6)		事業対象年度 平成16年度		指示年月日		指示年月日	
		試験期間 17. 4.22~17. 6. 2		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .	
		試験装置 (標) ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮	
構造式(示性式)・物理化学的性状  分子式 C ₇ H ₆ Cl ₂ 分子量 161.03		試験濃度		試験濃度		試験濃度	
		被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L	
		汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L	
		本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間	
純度*1 99.8%		外観 無色透明の液体		試験結果 間接		試験結果 間接	
不純物*1 (物質名, 含有率) 残り0.2%は不明		溶解度(対水, その他) 対水 55.8 mg/L(20) (被験物質の加水分解が起きている状態で測定した値) 対メタノール 10 g/L 以上		試験結果 直接		試験結果 直接	
融点 26.8		1 - オクタノール/水分配係数 Log Pow = 3.63 (フラスコ振とう法)		審査部会 第49回 17年11月18日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催	
沸点 223.2		加水分解性(25 における半減期) pH4 24.9時間 pH7 24.8時間 pH9 25.0時間		判定		判定	
蒸気圧 9.33 × 10 ⁰ Pa(25)		解離定数		備考 1. 回収率 (水 + 被験物質)系 100% (汚泥 + 被験物質)系 100% 試験液を直接分析機器に導入。 2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構 3. 特記事項 ・分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。 ・被験物質は全て変化し、 <i>p</i> -クロロベンジルアルコール(3-1050, log Kow = 1.72 ³)及び <i>p</i> -クロロ安息香酸(3-1424, log Kow =2.52 ³)を生成し、残留した。 ・変化の経路 			
密度		IRチャートの有無 (有) ・ 無					
LD50*2 790 mg/kg(経口, マウス)		用途*2 染料、顔料、廃棄・農薬中間体					
生産量		試料 購入先 和光純薬工業 和光一級					
経済産業公報発表年月日		年 月 日					

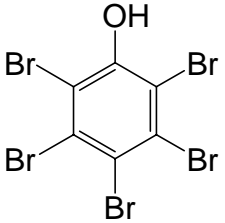
*1 和光純薬工業添付資料による。

*2 14705の化学商品(化学工業日报社)による。

*3 Kowin v 1.67による計算値

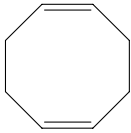
整理番号 K - 1742 (4 - 1531)		分解度試験		分解度試験		分解度試験	
2,3,4,4'-テトラヒドロキシベンゾフェノン		事業対象年度 平成16年度		指示年月日		指示年月日	
(31127-54-5)		試験期間 17.4.8~17.6.7		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .	
		試験装置 (標) ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮	
構造式(示性式)・物理化学的性状  分子式 C ₁₃ H ₁₀ O ₅ 分子量 246.22		試験濃度		試験濃度		試験濃度	
		被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L	
		汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L	
		本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間	
純度 100.1%		外観 黄色粉末		試験結果		試験結果	
不純物(物質名,含有率)		溶解度(対水,その他) 対水 126mg/L(20) (フラスコ法) 対メタノール 10g/L 以上		間接		間接	
				直接		直接	
融点 220.3~221.5		1 - オクタノール / 水分分配係数 log Pow = 0.9(pH2) (HPLC 法)		審査部会 第 49 回		審査部会 第 回	
沸点 313.5 (270 付近で褐色から黒色に変化した)				17年11月18日開催		年月日開催	
蒸気圧 3.35 × 10 ⁻⁴ Pa 以下 (80)		加水分解性(25 における半減期) pH4 加水分解性なし pH7 20.0 時間 pH9 5.33 時間		備考 1.回収率 (水 + 被験物質)系 100% (汚泥 + 被験物質)系 100% 試験液を直接分析機器に導入。		備考	
密度							
LD50		解離定数		2.実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構		備考	
IRチャートの有無 (有) ・ 無		測定不可					
用途* 中間物、添加剤		3.特記事項 ・被験物質は全て変化し、水溶性変化物及び高分子化した変化物を生成し、残留した。変化物は構造推定に至らなかった。					
生産量* (13年) 製造及び輸入 10,000~100,000 t 未満							
試料 購入先 東京化成工業 TC1-EP							
経済産業公報発表年月日		年 月 日					

* 化学物質の製造・輸入量に関する実態調査による。

整理番号 K - 1748 (3 - 2849)	分解度試験		分解度試験		分解度試験			
ペンタブロモフェノール (608-71-9)	事業対象年度 平成16年度		契約 年 月 日		契約 年 月 日			
	試験期間 17. 2.15~17. 5.25		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .			
	試験装置 (標) ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮			
構造式(示性式)・物理化学的性状  分子式 C ₆ HBr ₅ O 分子量 488.59	試験濃度		試験濃度		試験濃度			
	被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L			
	汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L			
	本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間			
	試験結果	間接	BOD -7, -2, -13 (0)%	試験結果	間接		試験結果	間接
直接		HPLC 3, 0, 0 (1)%	直接			直接		
純度*1 99.9%	外観 Beige powder							
不純物*1 (物質名, 含有率) 残り0.1%は不明	溶解度(対水, その他) 対水 1.07mg/L(25) (カラム溶出法) 対メタノール 10g/L 以上 対テトラヒドロフラン 10g/L 以上		審査部会 第49回 17年11月18日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催			
融点*1 227~229			判定		判定			
沸点	1 - オクタノール / 水分配係数 log Kow = 5.96 (Kowwin v 1.67 による計算値)		備考		備考			
比重			1.回収率 (水 + 被験物質)系 99.4% (汚泥 + 被験物質)系 98.6%					
LD50*2 200 mg/kg(oral, rat)	解離定数*3 pKa = 4.62							
IRチャートの有無 (有) ・ 無			2.実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構 3.特記事項 ・分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。					
用途								
生産量(年)								
試料 購入先 AVOCADO RESEARCH CHEMICALS LTD.								
経済産業公報発表年月日	年 月 日							

*1 AVOCADO RESEARCH CHEMICALS LTD.添付資料による。 *2 Dictionary of Organic Compounds (6th edition)による。

*3 The Physical Properties Database (Syracuse Research Corporation)による。

整理番号 K - 1 6 4 7 (N E D O 2 1 6 , 3 - 2 2 3 2)		分 解 度 試 験		分 解 度 試 験		分 解 度 試 験		
1 , 5 - シクロオクタジエン (111-78-4)		事業対象年度 平成17年度		契 約 年 月 日		契 約 年 月 日		
		試験期間 17. 7.27~17. 9.22		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .		
		試験装置 標 ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		
構造式 (示性式) ・ 物理化学的性状  分子式 C ₈ H ₁₂ 分子量 108.18		試 験 濃 度		試 験 濃 度		試 験 濃 度		
		被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L		
		汚 泥 30 mg/L		汚 泥 mg/L		汚 泥 mg/L		
		本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間		
		試験結果	間 接	BOD -7, -9, -7 (0)%	試験結果	間 接		試験結果
直 接	G C 3, 4, 1 (3)%		直 接			直 接		
純 度*1 99.2%	外 観 ごくうすい黄色透明液体							
不純物 (物質名, 含有率)	溶解度 (対水, その他) 対水 77.3 mg/L (25) (フラスコ法) 対ヘキサン 9.7 g/L 以上	審査部会 第 4 9 回 17年11月18日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催		
融 点*2 -70~-69		判 定		判 定		判 定		
沸 点*2 150.8 (757 mmHg)	1 - オクタノール / 水分配係数 log Pow = 3.26 (フラスコ振とう法)	備 考		備 考		備 考		
密 度*1 0.881 g/cm ³ (20)		1. 回収率 (水 + 被験物質) 系 95.4% (汚泥 + 被験物質) 系 95.9%						
LD50	安定性	2. 実施機関 ・ 財団法人 化学物質評価研究機構						
IRチャートの有無 有 ・ 無		3. 特記事項 ・ 分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。 ・ 炭酸ガス吸収剤として水酸化ナトリウム溶液を使用した。						
用 途								
生産量								
試 料 購入先 和光純薬工業								
経済産業公報発表年月日 年 月 日								

*1 和光純薬工業添付資料による。

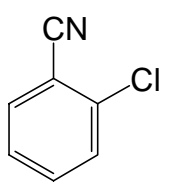
*2 Hazardous Substances Data Bank(U.S. National Library of Medicine)(2002/5)による。

濃縮度試験					事業対象年度 平成17年度					濃縮度試験											
試験期間					17. 8. 29 ~ 17. 9. 9					試験期間					. . . ~ . . .						
試験装置 標・揮		LC50値 mg/L(hr)魚種()			試験装置 標・揮		LC50値 mg/L(hr)魚種()			試験装置 標・揮		LC50値 mg/L(hr)魚種()			試験装置 標・揮		LC50値 mg/L(hr)魚種()				
水槽設定濃度 ()					水槽設定濃度 ()					水槽設定濃度 ()											
被験物質		分散剤			被験物質		分散剤			被験物質		分散剤									
第1濃度区					第1濃度区					第1濃度区											
第2濃度区					第2濃度区					第2濃度区											
第3濃度区					第3濃度区					第3濃度区											
濃縮倍率		脂質含有率			開始前		% 魚種()			濃縮倍率		脂質含有率			開始前		% 魚種()				
		終了後			%		%					終了後			%		%				
		日後			日後		日後					日後			日後		日後				
第1	水槽濃度()					第1		水槽濃度()					第1			水槽濃度()					
	倍率					第1		倍率					第1			倍率					
第2	水槽濃度()					第2		水槽濃度()					第2			水槽濃度()					
	倍率					第2		倍率					第2			倍率					
第3	水槽濃度()					第3		水槽濃度()					第3			水槽濃度()					
	倍率					第3		倍率					第3			倍率					
審査部会 第49回 17年 11月 18日 開催					審査部会 第 回 年 月 日 開催																
判定結果					判定結果																
備考					備考																
分配係数から類推																					
[実施機関] 財団法人 化学物質評価研究機構																					

毒性試験
年月日

依
頼

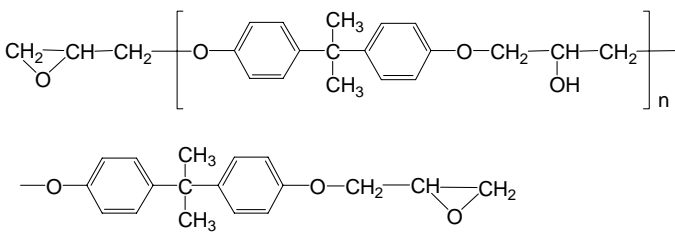
経過

整理番号 K-1735 (NEDO 294, 3-1785)	分解度試験		分解度試験		分解度試験	
o-クロロベンゾニトリル (873-32-5)	事業対象年度 平成16年度		契約 年 月 日		契約 年 月 日	
	試験期間 16. 6.29~16. 9. 3		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .	
	試験装置 (標) ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮	
構造式(示性式)・物理化学的性状  分子式 C ₇ H ₄ ClN 分子量 137.57	試験濃度		試験濃度		試験濃度	
	被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L	
	汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L	
	本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間	
	試験結果	間接	BOD 0, 0, 0 (0)%	試験結果	間接	
		直接	TOC 5, 5, 4 (5)% HPLC 3, 2, 2 (2)%		試験結果	直接
純度*1 99.2%	外観 淡黄色結晶性塊					
不純物(物質名, 含有率) 残り0.8%は不明	溶解度(対水, その他) 対水 791 mg/L(25) (フラスコ法)	審査部会 第40回 16年12月17日開催	審査部会 第 回 年 月 日開催	審査部会 第 回 年 月 日開催		
融点*1 44.8		判定 難分解性	判定	判定		
沸点*2 232	1-オクタノール/水分係数 log Pow = 2.0 (HPLC法)	備考 1.回収率 (水+被験物質)系 100% (汚泥+被験物質)系 100% 試験液を直接分析機器に導入。 2.実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構	備考	備考		
密度 1.370 g/cm ³ (25)						
LD50*3 453mg/kg(oral, rat)	解離定数 解離性なし					
IRチャートの有無 (有) ・ 無						
用途						
生産量						
試料 購入先 東京化成工業 TCI-EP						
経済産業公報発表年月日	年 月 日					

*1 東京化成工業添付資料による。 *2 The Physical Properties Database (Jan. 2000)(Syracuse Research Corporation)による。

*3 Dictionary of Organic Compounds (6th edition) による。

濃縮度試験						事業対象年度 平成17年度						濃縮度試験						毒性試験	
試験期間						17. 8. 22 ~ . .						試験期間						年月日	
試験装置 標・揮			LC50値 mg/L(hr)魚種()			試験装置 標・揮			LC50値 mg/L(hr)魚種()			依		頼		経過			
水槽設定濃度 ()						水槽設定濃度 ()													
被験物質		分散剤				被験物質		分散剤											
第1濃度区						第1濃度区													
第2濃度区						第2濃度区													
第3濃度区						第3濃度区													
濃縮倍率		脂質含有率		開始前		脂質含有率		開始前		濃縮倍率		脂質含有率		開始前					
		終了後		%		終了後		%				%							
		日後		日後		日後		日後				日後		日後					
第1	水槽濃度()										第1	水槽濃度()							
	倍率											倍率							
第2	水槽濃度()										第2	水槽濃度()							
	倍率											倍率							
第3	水槽濃度()										第3	水槽濃度()							
	倍率											倍率							
審査部会 第49回 17年 11月 18日 開催						審査部会 第 回 年 月 日 開催													
判定結果						判定結果													
備考						備考													
分配係数から類推																			
[実施機関] 財団法人 化学物質評価研究機構																			

整理番号 K - 1576 (NEDO 60,7-1279)	分解度試験	分解度試験	分解度試験															
4,4'-イソプロピリデンジフェノール・1-クロロ-2,3-エポキシプロパン重縮合物	契約 13年 3月 28日	契約 年 月 日	契約 年 月 日															
キシプロパン重縮合物	試験期間 13.11. 6~14. 4.10	試験期間 . . . ~ . . .	試験期間 . . . ~ . . .															
[別名:ビスフェノールA型エポキシ樹脂(液状)] (25068-38-6)	試験装置 (標) ・ 揮	試験装置 標 ・ 揮	試験装置 標 ・ 揮															
PRTR 1-30	試験濃度	試験濃度	試験濃度															
構造式(示性式)・物理化学的性状  組成式 C _{5.18} H _{5.97} O (元素分析による)	被験物質 100 mg/L	被験物質 mg/L	被験物質 mg/L															
	汚泥 30 mg/L	汚泥 mg/L	汚泥 mg/L															
	本試験期間 4 週間	本試験期間 週間	本試験期間 週間															
	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">試験結果</td> <td>間接</td> <td>BOD 0, 0, 0 (0)%</td> <td rowspan="2">試験結果</td> <td>間接</td> <td></td> <td rowspan="2">試験結果</td> <td>間接</td> <td></td> </tr> <tr> <td>直接</td> <td>HPLC 0, 0, 0 (0)%</td> <td>直接</td> <td></td> <td>直接</td> <td></td> </tr> </table>	試験結果	間接	BOD 0, 0, 0 (0)%	試験結果	間接		試験結果	間接		直接	HPLC 0, 0, 0 (0)%	直接		直接			
試験結果	間接		BOD 0, 0, 0 (0)%	試験結果		間接			試験結果	間接								
	直接	HPLC 0, 0, 0 (0)%	直接			直接												
純度*1 100%	外観 無色透明液体																	
不純物(物質名,含有率)	溶解度(対水,その他) 対水 4.3 mg/L(20) (フラスコ法) 対テトラヒドロフラン 10 g/L 以上	審査部会 第 13 回 14年 4月 23日開催	審査部会 第 回 年 月 日開催															
融点 測定不可		判定 難分解性	判定															
沸点 測定不可 比重 LD50*2 10,000~11,400 mg/kg (経口,ラット) IRチャートの有無 (有) ・ 無	1-オクタノール/水分配係数 log Kow = 7.22(n=1) (Kowwin v 1.67 による計算値) 安定性	備考 1.回収率 (水+被験物質)系 96.7% (汚泥+被験物質)系 92.6% 2.実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構	備考 3.特記事項 ・被験物質は7社提供サンプルを等量混合したものを用了。 ・被験物質は試験液中で一部変化(エポキシ部分の開環)した。しかし、被験物質と変化物の分離分析が困難であったため、HPLC 分析の結果は変化物を含めて算出した。															
用途*2 塗料、接着剤、電気絶縁材料																		
生産量																		
試料																		
経済産業公報発表年月日	年 月 日																	

*1 HPLC による。 *2 14705 の化学商品(化学工業日報社)による。

濃縮度試験										事業対象年度 平成16年度					備考					毒性試験					
試験期間										16.11.25 ~ 17.7.28					分子量 量比 n=0 340.41 86% n=1 642.76 13% n=2 909.11 1%					依 年月日 頼					
試験装置 (標・揮)					LC50値 1.41 mg/L(96hr)魚種(ヒメダカ)																				
水槽設定濃度 (µg/L)										分散剤					n=2 成分は分子量 800 以上のため、濃縮度試験の対象としなかった。 被験物質は試験水中での変化(エポキシ部分の開環)は認められなかった。 供試魚からエポキシ部分の開環と考えられる代謝物が検出されたが、構造推定に至らなかった。					経過					
被験物質					HCO-40																	2-メトキシエタノール			
第1濃度区		10		10		39000																			
第2濃度区		1		1		39000																			
第3濃度区																									
濃縮倍率 (ピーク1:n=0)					脂質含有率 開始前 2.69% 終了後 3.27% 魚種(コイ)					濃縮倍率 (ピーク2:n=1)					脂質含有率 開始前 2.69% 終了後 3.27% 魚種(コイ)										
		7日後		10日後		18日後		23日後		28日後				7日後		10日後		18日後		23日後		28日後			
第1	水槽濃度 (µg/L)		8.93		9.14		9.13		9.22		9.14		第1	水槽濃度 (µg/L)		9.96		9.85		10.0		9.94		10.0	
	倍率		0.56		0.56		0.56		0.67		0.67			倍率		3.3		3.3		3.3		4.2		4.2	
第2	水槽濃度 (µg/L)		0.944		0.869		0.925		0.910		0.890		第2	水槽濃度 (µg/L)		1.00		1.01		0.991		1.01		0.971	
	倍率		5.6		5.6		5.6		6.8		6.8			倍率		33		33		33		42		42	
第3	水槽濃度 ()												第3	水槽濃度 ()											
	倍率													倍率											
審査部会										第49回 17年 11月 18日 開催															
判定結果																									
備考																									
		ピーク1		(7,10及び18日後)		(23及び28日後)		ピーク2		(7,10及び18日後)		(23及び28日後)													
[濃縮倍率]		第1濃度区		0.56倍		0.67倍		第1濃度区		3.3倍		4.2倍													
		第2濃度区		5.6倍		6.8倍		第2濃度区		33倍		42倍													
[回収率]				[定量下限濃度]																					
		第1濃度区		(1,7,10及び18日後)		(23及び28日後)		第2濃度区		(1,7,10及び18日後)		(23及び28日後)													
試験水		ピーク1		98.6%		試験水		ピーク1		0.51µg/L		0.62µg/L		試験水		ピーク1		0.051µg/L		0.062µg/L					
		ピーク2		87.0%		ピーク2		3.5 µg/L		4.4 µg/L		ピーク2		0.35 µg/L		0.44 µg/L									
供試魚		ピーク1		97.8%		供試魚		ピーク1		5.1 ng/g		6.2 ng/g		供試魚		ピーク1		5.1 ng/g		6.2 ng/g					
		ピーク2		92.5%		ピーク2		33 ng/g		42 ng/g															
[実施機関] 財団法人 化学物質評価研究機構																									